



第64回 近畿・東海・北陸ブロック

民俗芸能大会

奈良県大会

令和4年12月4日(日)

12:30 開演(12:00 開場) 17:00 終演予定

白石の双盤念仏

奈良県奈良市御所白石町

二俣いやさか踊り

石川県金沢市二俣町

高山おどり

岐阜県高山市岡本町

吐山の太鼓踊り

奈良県奈良市御所吐山町

題目立

奈良県奈良市上深川町

熊野神社 雑見舞

富山県富山市婦中町

諸寄 麒麟獅子舞

兵庫県美方郡新温泉町諸寄

和知人形浄瑠璃

京都府船井郡京丹波町大迫



会場 **なら100年会館**

〒630-8121 奈良県奈良市三条宮前町7-1
TEL 0742-34-0100

入場無料

要事前申込

入場には整理券が必要です

定員: 先着500人

申込×切 11月15日(火) 必着

ハガキ又は「e古都なら」(ネット)での事前申込制。観覧希望者全員の「氏名」「郵便番号」「住所」「電話番号」をハガキ又はe古都ならにて、お申し込みください。

〈宛先〉奈良県文化・教育・くらし創造部文化財保存課「民俗芸能大会」宛て
〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30番地

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により開催形態の大幅な変更や縮小、もしくは中止する場合があります。
※観覧中のマスクの着用、手指の消毒等新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。



(e古都なら)

主催: 第64回 近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会、奈良県
共催: 奈良市、奈良市教育委員会 協賛: 全国民俗芸能保存振興市町村連盟 補助: 文化庁



文化庁
令和4年度文化庁補助事業

白石の双盤念仏【しらいしのそうばんねんぶつ】

■奈良県指定無形民俗文化財

■興善寺鉦講(奈良県奈良市都祁白石町)

奈良県東部大和高原に位置する興善寺の鉦講の人達が、一对の双盤鉦を使って行う念仏行事です。寺の十夜法要等の際に、僧侶の読経の前後を鉦講の称名念仏が担い、特有の鉦の打ち方や所作があります。法会全般に講が主体的に関わる村の念仏信仰の伝統を伝えています。



二俣いやさか踊り【ふたまたいやさかおどり】

■石川県指定無形民俗文化財

■二俣いやさか踊り保存会(石川県金沢市二俣町)

蓮如ゆかりの地、金沢市二俣に伝承されている盆踊りです。現行の踊りは、男踊りの「鈴踊り」「太刀踊り」「笠踊り」、女踊りの「手踊り」「扇踊り」「からかさ踊り」の6種類です。名称は執り物によって名付けられ、それぞれ扮装を異にしています。



高山おどり【たかやまおどり】

■岐阜県指定重要無形民俗文化財「高山おどり」、高山市指定無形民俗文化財「飛騨やんさ」

■高山民謡保存会(岐阜県高山市岡本町)

高山おどりは、文禄年間頃、高山城主金森森近父子が、豊臣秀吉の朝鮮出兵に従い九州肥前の唐津に陣を構えた際に、戦勝の知らせが朝鮮から飛騨に伝わり、飛騨の人がそれを祝って高山の城下に集まり踊ったことが始まりとされています。本大会では「高山音頭」「高山小唄」「よいとそれ」「飛騨やんさ」を踊ります。



吐山の太鼓踊り【はやまのたいこおどり】

■奈良県指定無形民俗文化財

■吐山太鼓踊り保存会(奈良県奈良市都祁吐山町)

奈良県東部大和高原に伝わる踊りで、雨乞いの祈願が叶うと踊りました。現在は下部神社例祭で奉納され、地区の7組(垣内)が太鼓を出して、踊り子数人が交替で太鼓を打ちながら踊ります。大和の雨乞い踊りの姿をよく伝えています。本大会では「ひんだ踊り」「宝踊り」を踊ります。



熊野神社 稚児舞【くまのじんじゃ ちごまい】

■国指定重要無形民俗文化財「越中の稚児舞」

■熊野神社 稚児舞保存会(富山県富山市婦中町)

熊野神社の稚児舞は、昭和57年に県内の2つの稚児舞とともに「越中の稚児舞」として国重要無形民俗文化財に指定されました。毎年8月25日の例大祭で7種の舞を奉納しており、本大会では二匹の竜が楽しく跳ねる様を表す「大奈曾利(おおなそり)の舞」を奉納します。



諸寄麒麟獅子舞【もろよせきりんじしまい】

■国指定重要無形民俗文化財「因幡・但馬の麒麟獅子舞」

■諸寄麒麟獅子舞保存会(兵庫県美方郡新温泉町諸寄)

麒麟獅子舞は、鳥取県東部と兵庫県北西部に伝承されている獅子舞で、中国の想像上の霊獣「麒麟」を象った獅子頭が特徴です。災厄を払い、五穀豊穡をもたらす神の権化として神前に舞が奉納されるほか、氏子の家々に門付けて舞われます。



和知人形浄瑠璃【わちにんぎょうじょうるり】

■京都府指定無形民俗文化財

■和知人形浄瑠璃会(京都府船井郡京丹波町大迫)

江戸時代末期に大迫村で農閑期に楽しんでいたのが始まりといわれています。京都府無形民俗文化財に指定されています。一般的に文楽人形は「三人遣い」で操られますが、和知人形浄瑠璃では1人で大型の人形を操る「一人遣い」が特徴です。本大会では「長老越節義ノ誉」を演じます。



題目立【だいもくたて】

■ユネスコ無形文化遺産、国指定重要無形民俗文化財

■題目立保存会(奈良県奈良市上深川町)

奈良県東部大和高原に所在する上深川町八柱神社の宵宮祭(10月12日)で奉納されます。源平の武将の活躍を題材にした物語を演者達が独特の抑揚をつけて語ります。類例のない貴重な語り物芸能で、ユネスコ無形文化遺産にも登録されています。本大会では「厳島」を演じます。



■申し込み方法について

本大会への参加申し込みについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ハガキ又は「e古都なら」(ネット)での事前申込制(先着500人)とします。観覧希望者全員の「氏名」「郵便番号」「住所」「電話番号」をハガキ又はe古都ならにて、お申し込みください。観覧者登録が完了次第、入場整理券を随時返送いたします。

〈ハガキ〉下記、奈良県文化・教育・くらし創造部文化財保存課「民俗芸能大会」宛て
 〈e古都なら〉 https://s-kantan.jp/pref-nara-u/offer/offerDetail_initDisplay.action?tempSeq=28890&accessFrom=



問い合わせ先

奈良県文化・教育・くらし創造部文化財保存課

〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30番地 TEL 0742-27-8124(直通) FAX 0742-27-5386